夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番
編集兼印刷人 吉田 用

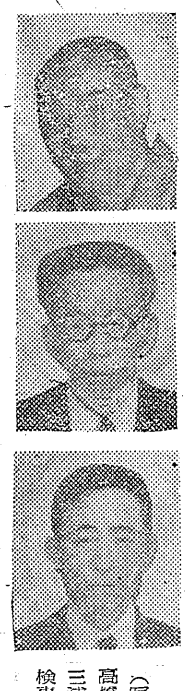
高級ワイシャツは…
Mエムテー印
指定商の店
佐川呉服店
平市五丁目

平事件愈々注目の求刑へ

大論告書起草成る

発生以来五年四ヶ月目

平事件の容共統一派被告百五十九名（うち二名死亡）の公判は去る十四日の来出延被告内郷市竹ノ内利川鎮吾（三）ら廿三名に対する公判を最後に、証拠調べも一段落したので、いよいよ十月十一日から開かれる公判は検事の論告に入り、同十三日には求刑が行われる予定となり、さしもの大事件も五年四ヶ月目で漸く最後の段階に入つた。事件担当の高橋嘉門地検平支部上席検事、福島地検の三浦節三検事、同鈴木久学検事らは先般来から夏中休暇を返上して論告起草にとり組み此のほど漸くまとまつたと伝えられている。論告書は福島地検開庁以来のほう大なものと言われ、論告だけに三日間を要するという大論告書である。



（写真は上から高橋主任検事、三浦検事、鈴木検事）

公判は事件発生の二年目の六月廿五日に初公判以来、容共統一派だけでも百六十回、証人調べ二百六十三名（このうち検事申請二百四名、弁護人申請五十九名）の多きに達し、事件の主要人物である当時の平市署長本田正治証人など、一人の尋問に三日間もかゝり、この間に分離派五十三名及び廿六年第一次分離派三十二名の論告を終つている。

平騒乱事件

それは小雨そぼ降る昭和二十四年六月三十日の午後一時ごろから同夜十一時ごろまで、平市署を中心にまき起つた、日本警察史上未曾有の不詳事件である。

事件内容の荒筋は、当時の平市署長本田正治警視が廿四年六月廿五日平市田町平駅貨物取扱所前に立てられてあつた共産党右城地区委員会の掲示板を交通妨害の理由で撤去を通告したが、期限の廿七日午後三時頃日共石城地区委員長鈴木光雄、地区委員鈴木磐夫らが反対を申入れ、更に約五十名の群集が集り事態悪化の兆まみせたので他に移転させることで一時納つたが、更に本十署長は三十日午後四時の期限で掲示板の撤去を申渡したところ、三十日午前十時ごろ日共石城地区委員、朝連関係者ら百五十名は湯本町署に、約百名位が内郷署に押しかけ。

平市へ応援警官を送るなと、くぎづけにさせたのち午後一時ごろから再三鈴木光雄らが平市署に現れ強硬に掲示板の撤去通告の撤回を申入れたが、同日午後三時頃市内田町〃大貞〃方面より赤旗を掲げインターナショナルを合唱しながら市署に向つて行進して来た一隊を始め、三方から約三百名のデモ隊が合流して市署に迫り、警官の制止もきかず署内に入り込み、利川鎮吾を住居侵入罪として検挙したことが、きつかけとなり警官と衝突するや暴徒化し、石を投げ玄関のガラス戸を破かいし、司法主任金田警部補外警官十三名をコン棒等で殴打投石により重軽傷を負わせ一挙に署内に乱入し署内を占拠、署長室には約百名で署長を包囲し、こうした事件が起きたのは署長の責任だから辞任しろと脅迫一方署内に乱入した被告は留置場の看守織井安吉巡査のけん銃を強奪した上、監房を破つて留置中の利川鎮吾を解放して、逆に織井巡査をその監房に監禁するなど午後十一時ごろまで人民政府の警察成れりと玄関に赤旗を掲げ同署を不法占拠し、警察機能を完全に失わしめたもの。

公判実に百六十回

分離派八十五名は既に論告終る

心骨を傾注した検事団

検事団が論告起草に苦心した点は事件当時の全国的に労働攻勢のはげしさ、その情勢の分析、しかして平事件は起るべくして起された計画的騒乱であつたことを、如何に裁判官に理解させようかという点にあつた模様である、事件発生から既に満五年余も経過し社会情勢が大きく変化しているだけにその苦労は大変な努力であろう。

高橋主任検事談

「ようやく論告起草がまとまつた事件当時の日共、朝連などの動きは、小雨そぼ降る昭和二十四年六月三十日の午後一時ごろから同夜十一時ごろまで、平市署を中心にまき起つた、日本警察史上未曾有の不詳事件である。事件内容の荒筋は、当時の平市署長本田正治警視が廿四年六月廿五日平市田町平駅貨物取扱所前に立てられてあつた共産党右城地区委員会の掲示板を交通妨害の理由で撤去を通告したが、期限の廿七日午後三時頃日共石城地区委員長鈴木光雄、地区委員鈴木磐夫らが反対を申入れ、更に約五十名の群集が集り事態悪化の兆まみせたので他に移転させることで一時納つたが、更に本十署長は三十日午後四時の期限で掲示板の撤去を申渡したところ、三十日午前十時ごろ日共石城地区委員、朝連関係者ら百五十名は湯本町署に、約百名位が内郷署に押しかけ。平市へ応援警官を送るなと、くぎづけにさせたのち午後一時ごろから再三鈴木光雄らが平市署に現れ強硬に掲示板の撤去通告の撤回を申入れたが、同日午後三時頃市内田町〃大貞〃方面より赤旗を掲げインターナショナルを合唱しながら市署に向つて行進して来た一隊を始め、三方から約三百名のデモ隊が合流して市署に迫り、警官の制止もきかず署内に入り込み、利川鎮吾を住居侵入罪として検挙したことが、きつかけとなり警官と衝突するや暴徒化し、石を投げ玄関のガラス戸を破かいし、司法主任金田警部補外警官十三名をコン棒等で殴打投石により重軽傷を負わせ一挙に署内に乱入し署内を占拠、署長室には約百名で署長を包囲し、こうした事件が起きたのは署長の責任だから辞任しろと脅迫一方署内に乱入した被告は留置場の看守織井安吉巡査のけん銃を強奪した上、監房を破つて留置中の利川鎮吾を解放して、逆に織井巡査をその監房に監禁するなど午後十一時ごろまで人民政府の警察成れりと玄関に赤旗を掲げ同署を不法占拠し、警察機能を完全に失わしめたもの。

検事団が論告起草に苦心した点は事件当時の全国的に労働攻勢のはげしさ、その情勢の分析、しかして平事件は起るべくして起された計画的騒乱であつたことを、如何に裁判官に理解させようかという点にあつた模様である、事件発生から既に満五年余も経過し社会情勢が大きく変化しているだけにその苦労は大変な努力であろう。

高橋主任検事談

「ようやく論告起草がまとまつた事件当時の日共、朝連などの動きは、小雨そぼ降る昭和二十四年六月三十日の午後一時ごろから同夜十一時ごろまで、平市署を中心にまき起つた、日本警察史上未曾有の不詳事件である。事件内容の荒筋は、当時の平市署長本田正治警視が廿四年六月廿五日平市田町平駅貨物取扱所前に立てられてあつた共産党右城地区委員会の掲示板を交通妨害の理由で撤去を通告したが、期限の廿七日午後三時頃日共石城地区委員長鈴木光雄、地区委員鈴木磐夫らが反対を申入れ、更に約五十名の群集が集り事態悪化の兆まみせたので他に移転させることで一時納つたが、更に本十署長は三十日午後四時の期限で掲示板の撤去を申渡したところ、三十日午前十時ごろ日共石城地区委員、朝連関係者ら百五十名は湯本町署に、約百名位が内郷署に押しかけ。平市へ応援警官を送るなと、くぎづけにさせたのち午後一時ごろから再三鈴木光雄らが平市署に現れ強硬に掲示板の撤去通告の撤回を申入れたが、同日午後三時頃市内田町〃大貞〃方面より赤旗を掲げインターナショナルを合唱しながら市署に向つて行進して来た一隊を始め、三方から約三百名のデモ隊が合流して市署に迫り、警官の制止もきかず署内に入り込み、利川鎮吾を住居侵入罪として検挙したことが、きつかけとなり警官と衝突するや暴徒化し、石を投げ玄関のガラス戸を破かいし、司法主任金田警部補外警官十三名をコン棒等で殴打投石により重軽傷を負わせ一挙に署内に乱入し署内を占拠、署長室には約百名で署長を包囲し、こうした事件が起きたのは署長の責任だから辞任しろと脅迫一方署内に乱入した被告は留置場の看守織井安吉巡査のけん銃を強奪した上、監房を破つて留置中の利川鎮吾を解放して、逆に織井巡査をその監房に監禁するなど午後十一時ごろまで人民政府の警察成れりと玄関に赤旗を掲げ同署を不法占拠し、警察機能を完全に失わしめたもの。

部落民ら反對陳情

常磐市、産業道路建設暗礁へ

常磐市の将来発展のためと浜通り の海産物を中通り方面に運搬する最短距離県道として現在の常磐市藤原地内から下船尾地内に通ずる農道延千米を巾員八米に拡張する工事を県費で着工しようと計画中だつた産業道路が、同道路沿線の下蟇長谷、西郷両部落民の〃耕地が潰廃されるので農民にとつて死活問題であるから道路新設には反対である〃との署名陳情請願書が市当局に舞い込み、部落民の強硬な反対態度に産業道路施工も暗礁に乗り上げ注目されている。

この産業道路は東白川郡、石川郡に通ずる最短道路で浜通り漁港都市には一大福音をもたらすばかりでなく、常磐市の環状線にもなるので発展が期待されるのであるが、下湯長谷字町下県、同字古館織内孝平、西郷世話人金成祐安ほか六十二名からなる署名陳情請願書が十三日までに

明日の質問

一千円寄附

平市五丁目袋屋本店片寄弘文さんは亡妻シナ（五）さんの遺志により十六日午後一時平社会福祉協議会に二千円を寄附した。

副団長に小野辰蔵氏

常磐市では かねて工事中の湯本三小校新校舎が完成し、十八日施工検査を実施し移管される。

この校舎は予算三千五百万円で延七百五十坪に二十二教室が建築されたモルタルの立派な校舎で、児童千五十七名が来る二十二日湯本一小校の仮教室から移転することになり、三十日落成をかねた祝賀音楽会が盛大に繰り展げられる。

内郷市消防団では十五日緊急分団長会議を開き、さきに佐藤団長のもとに一身上の都合で辞職願を提出中だつた副団長同市白水吉田吉五郎氏の進退問題について協議した結果辞職願を受理し、後任副団長として第四分団長同市綾小野辰蔵氏（五〇）が満場一致で選任、十五日付で就任した。

三十日に落成式

常磐三小

三浦、鈴木両検事の骨をけずるような懸命の努力には頭が下つた」労働攻勢の激流といつた情勢を、国際情勢にまで分析し、裁判所側に強く理解させるために苦心した

三通も市当局に提案され、「道路の新設で農地は潰廃され、利得のもたらさない地域に部落民の反対を無視して道路を作る必要性は絶対にないと考察するよつて当字耕地内を従断する県道建設には反対する」との声が高まり、道路建設は不可能の段階に直面した。

土木課談

これについて同市土木課では「部落民の反対を押し切つてまで道路建設を急んでおらず、不可能の状態であると思われる」と語つている。

食生活の改善と粉食利用コンクール

平保健所では一般食生活の改善について講習会、展示会、実演会など種々の催しを行つて来たが、今度平保健所と栄養士会浜通支部が主催となり「食生活改善並に粉食利用全国大会予選コンクール」を開催することになつた

この目的は食生活の改善を図ることは生活の根源であり、健康の保持を豊かな生活様式をもたらすもので、粉食と一般食生活の生産と食べ方など正しい在り方を工夫している人々の体験を通じて食生活改善運動の一助とするものである。

期日及び審査

◆二十一日（火）原稿受付締切

①四百字詰原稿用紙二枚以内を保健所宛送付②発表分は同用紙十枚以内で十五分とする。

◆九月二十二日（水）書類審査

書類入選者は役場又は奨者を通じて第二次発表審査に出席する様通知する。

◆九月二十四日（金）発表審査

県大会出場者決定。

◆開催方法①対象

1栄養士及び栄養関係専門家を除いた一般人。2婦人会、青年会、生活改善推進員、四Hクラブ会員。3其の他栄養関係改善事業に活動している一般人。

②発表主題

1食生活改善、特に粉食の上手な活用について。2家計に生かされた、食生活改善について。

③発表時間一題十五分とし討論及び質疑応答十分。

④その他図表及び幻燈使用者は当日持参のこと（発表用実物展示品等）

⑤審査員保健所長、同次長、公衆衛生協会長、新聞社代表、栄養士会長、NHK放送局長、生活改良普及員。

ス、ダンス講習会

常磐市青文協のスクエアダンス〃駒草〃では十九、二十六の両日午後六時半から湯本公民館ホールで講習会を開く。

講師は磐崎砿の山崎正三氏。

非行青年の対策

勿来中学校PTAでは此の度勿来金町の部落懇談会を終了したが学校側の努力事項の発表ののち部談会に入り

1、長期欠席生徒の処理2、非行少年について特にヒロポン防止オイチョカブとばく遊戯の禁止に就き協議したPTA会員殆んど出席非行少年の防止に一致協力し環境浄化運動に努力す可く決議をした

出生死亡届出

出生＝長橋町六七鉄工業吉野浩平さん長男州一ちゃん、ネギ町一二会社員白土蓮二さん二男雅美ちゃん、仲間町五四銀行員大森玉彦さん長男邦彦ちゃん、ネギ町三建築業千葉昌長さん二男良司ちゃん。

天氣予報

明日＝南後西風が引続き強く、始めは雨が降つたり止んだり、後には次第に晴れる。

海上＝今晩も明日もうねり、風波共に高く時化ますから、漁船は十分注意すること。

今般私共発起人となり平消防組幹部主催にて、故井上組頭当時よりの物故消防組幹部並に消防殉職者諸霊の追悼法要を左記により挙します、就きましては御通知洩れもある事と存じますので元消防関係の方々の多数御参列を御願い申上げます

記

一、日時　九月二十日　午後一時
一、場所　平市公会堂　日本間

昭和二十九年九月十七日

右発起人　関内正一　鈴木弥太郎
岡田政次郎　佐川三良
松本金市郎

平＝日立＝小戸＝東京
定期トラック便
本日開通
大和運輸
東京全区 関東 甲信越各地行毎日運行
平営業所
仲町18（公会堂前）電話2、105番

優勝は何處へ

人氣呼ぶ平専門店野球

文字通り郡下社会人野球の権を かける平専門店会加盟団体の野球大会は郡下の精鋭五十二チームが参加して早くも第一戦の幕を切つて落したが、第二戦は二十三日平商、平工、市営の三球場で一せいに熱戦をくりひろげる、準決勝と決勝戦は二十五日平商、平工両球場で行われることになつているが果して専門店野球のは権は何処へ！、参加各チームは早くも市内の各球場で連日猛練習を重ねているが、最近の野球熱にあふられて各チームとも精進めざましくいずれも技量伯中、未曾有の番狂わせも予想され人気絶頂。（写真は優勝旗）下は二十三日以降の組合せ表

旗勝優勝つ待者勝

ロード・ショウ

二十四の瞳

紹介

女流作家壷井栄のベストセラーを木下恵助監督自ら脚色、演出に当つて映画化し本年度のベストワンをねらう秋の野心芸術大作「二十四の瞳」は全国映画ファンにその封切りを期待されていたが、全国に先がけて来る二十日平市映画常設館「平館」で堂々「二十四の瞳」のロードショーを敢行することになり早やくもファンの話題を集めている、物語りは昭和の初期に始まり終戦後に至る約二十年の歳月を通して瀬戸内海の静かな小島を舞台に一人の女教師と十二人の教え子たちとの結びつきとこゝにもおし寄せた時代の風潮を描きつゝ、淡々たる描写の中にも平和への祈りと人間の幸福を希う激しい魂の叫びが感じられる香り高い文芸野心作である、出演者には主役の大石先生にふんし二十代から四十代までを熱演する高峰秀子をはじめ、月丘夢路、小林トシ子、井川邦子、田村高広等のスターが成人した教え子になつて活躍し、この他笠智衆、夏川静江、浦辺粂子、清川虹子、浪花十栄子、小林十九二、本橋和子等のヴエテランがずらりと顔を揃え更にこれらスターやヴエテランにまじつて特に抜てきされた俳優座研究生の天本英世と高橋トヨ子文学座研究生の篠原都代子、青年俳優座協会の高原駿雄などが迫真の演技を競うが、なお先に三千六百人の応募者の中から選ばれた二十四人の子供たちや影影所照明部、管財部、助監督の部員やロケ現地小豆島の人たち多数が起用されているという異色のキャスティングが注目される。

映画は平館

決勝

25日(土)平商Aコート

- 25日(土)
  - 平商Aコート 四時半
    - 平商Aコート 三時
      - 平商A(一時半)
        - 平商A(九時) 常磐用品
        - 平商A(十時半) 東磐城毎日
      - 平商B(一時半)
        - 平商B(九時) 常磐計調査事務所
        - 平商B(十時半) 平綴電造機
    - 平商B(三時)
      - 平商A(十二時) 小田原炭砿署
      - 平商B(十二時) 四倉セメント裁判所
- 平工Aコート 四時半
  - 平工Aコート 三時
    - 平工A(一時半)
      - 平工A(九時) 常磐ヒューム管KK交通
      - 平工A(十時半) 平電話対事務所
    - 平工B(一時半)
      - 平工B(九時) 江名職業安定所
      - 平工B(十時半) 常陽活版銀行
  - 平工B(三時)
    - 平工A(十二時) 地方機関事務所
    - 平工B(十二時) 平社会保険道路工事々務所出張所

準決勝

25日(土)平商Bコート 二時半

- 市営Aコート 四時半
  - 市営Aコート 三時
    - 市営A(一時半)
      - 市営A(九時) 平平客電貨車語局区
      - 市営A(十時半) 平湯本保健駅所
    - 市営B(一時半)
      - B市営B(九時) 平平第税務三中署
      - 市営(十時半) 労方働年瓦工業KK金庫
  - 市営Bコート 三時
    - 市営A(十二時)
      - 市営C(九時) 福島平相検察庁瓦銀行
      - 市営C(十時半) 食糧事務ヨ自動車所ト
    - 市営C(一時半)
      - 市営B(十二時) 重内郷市炭役砿所内
      - 翠ケ丘病院
      - 内郷砿会計係

二十五日(土)

（二十三日祭日）

私は自殺する

虐待されて結核患者死の旅へ

肺結核に侵され身も心もやつれ果てた青春を夢みる若い青年が、寥寂の世話を受けていた兄夫婦に「お前が居るからこうをしのがなければならないのだ、他人の飯でも食つて働いてこい」とのしられたのを苦に〝今日かぎり明るい社会にいたくない〟と青酸少なに言い残して家出した事件がヤマの街内郷市にあり、すり減らされた冷たい人情の不びんさから広く巷間の話題となり悲涙を集めている。

非道な虐待を受けて寄る辺のない孤独な世間に家出した話題の主は内郷市内町諸橋秀男(三四)さんで常日頃兄嫁(三七)妻富子(三三)さん夫婦の療護に感謝しながらも病身を案じつゝ、陰口を平気で辨舌りまくる兄夫婦の堪え難い憎言と苦しい租押えに耐える厳しい現実の嵐にはすでに廃人同様の毎日を送つていた。

折も折〝弱り眼に祟り眼〟弟の不運な病という相次ぐ不幸に貧困のどん底を這い歩く兄夫婦は経済の頼りないやりくりをどうすることも出来ず、「秀男の顔は金輪際みたくない、遠いところへ行つてしまい」と悪態を浴びせられ果ては「お前は悪い身体をしているんだから、警察にでも行つて厄介になれ」などと度重なるば倒を忍んで、一時は母親にすがり、兄との仲を温めて呉れるよう必死になつて願つたが保護者の兄嫁さんには言葉も返せないのを悟つた秀男さんは意を決して去る十七日朝十一時頃「身体も悪いので今日かぎり明るい社会に住みたくない」と言い残して現金七百円を貰い病身をひきずり地下足袋姿で家出したもので。

それから三日たつた二十日平駅前から秀男さんの或る知人に「四倉一湯本間で自殺してしまう」と言う便りが舞い込み、内郷署はもとより兄夫婦達をろうばいさせて涙も知らぬ非道な兄弟が産んだ物語りであるとして口さがないヤマの人達の唇をさらつている。

銘菓 人参羊羹 平凡

平職安便り

◆男子◆店員多数、郡内、一五—二〇◆外務販売員多数、平市、一八—五〇◆雑夫四名、磐城市、四倉町、一八—三〇◆建築大工二名、常磐市、二〇—二四二年以上有験者◆石削工、二名赤井村、二〇—四〇、四年以上有験者◆製缶工二名、平市、内郷市、二〇—四〇、三年以上有験者◆製缶工見習二名、平市、四倉町、一六—一九◆自動車整備工一名、平市、二五—四〇、六年以上有験者◆雑役多数、平市、四倉町、一六—二〇◆農夫多数、埼玉、郡馬、一八—四〇農薬有験者

◆女子◆看護婦四名、平市、一八—二五◆看護婦見習二名、内郷市、好間村、一六—二〇◆店員多数、平市、錦町、一六—二〇◆女中多数、郡内、一六—四〇◆バーマ美容師一名、川部村、二〇—三〇 三年以上有験者◆婦人服デザイナ 一名、平市、不問、二年以上有験者◆雑役三名、平市、一六 二〇◆農夫多数埼玉、郡馬県、一八—四〇。

開店

明るい店
安く売る店
感ぢの良い店

酒場 祇園 オン

平市銀座通 電969

一度気軽に御来店下さい

…1954年度秋冬向…
純毛服地と洋服
◎ズボン◎背広ト衣◎学生服◎
◎レンコート◎Yシャツ◎三ツ組◎
◎ジャンパー◎

株式会社 鈴木勘氏商店

平市1町目 電1638　平和通り 電732

平公衆衛生協会
会長 山崎与三郎

食中毒防止週間 期間 18日—24日

福島県 平保健所
所長 隆文雄

割烹 大貞 平市田町 電413

銘菓 平びん 餅びん 御菓子司 松月堂 平市銀座街 電206

割烹 開花 平市田町 電1389

銘菓 六段 六段本舗 平凡 平駅前 電509

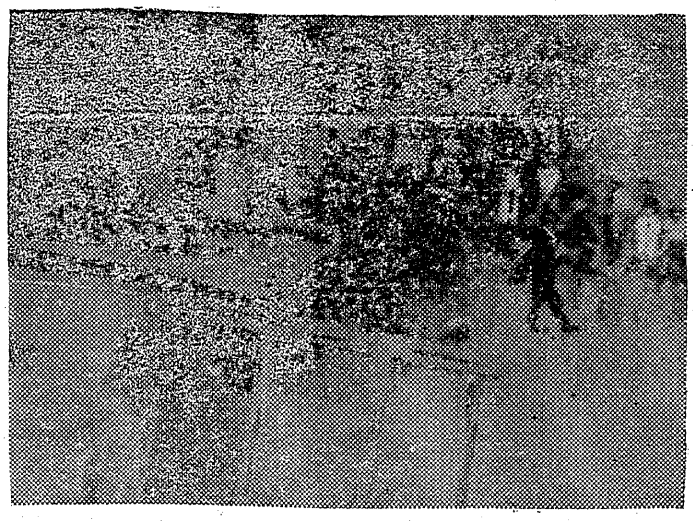
割烹 谷口 平市二町目電8 888

縣下に風雨特報

早くも各地に被害續出

颱風14號

台風十四号の前ぶれである昨日午後から今朝にかけての豪雨で各地に被害續出▽龍田―富岡間の金山トンネル土砂崩れ▽西小川地内鉄道約百米にわたり線路冠水▽赤井村田中地内茨川の堤防ケツ壊を始め床下浸水、橋架流失、電話不通等郡下全般に亘つて予想外の被害があり何れも消防団、青年団が出動復旧に大童わだが、今夕から明朝にかけていよいよ通過の公算が大きいので、更に万全の警戒が必要だと、警告を発している。（写真は堤防ケツ壊により五十町歩浸水した茨川のタヌキ橋附近）



列車も立往生

常磐線

今暁午前四時四十分頃常磐線龍田―富岡間富岡町上郡山地内金山トンネルが豪雨のため双方から、五百立方程度の土砂崩れあり、鉄道線路約百米ほど埋没、平、富岡保線区員及び地元消防団員約三百名が出動復旧に当つたため同六時半ところ漸く開通した、

このため下り二一一列車は磐城附近で二時間立往生、上り急行〃北斗〃は六十八分遅延、上り二〇四急行列車〃北上〃は四十九分遅れたほか、上下二本の貨物列車の二本が運休した。

磐越東線 赤井村西小川地内鉄路が附近河川はん乱のため約百米に亘つて三尺ほど浮き上り、このため平行五四〇列車は五十五分遅れたが、今朝復旧した、平電話局管内も相当の被害があつた。

▼**赤井村** 字西小川地内の愛川橋（巾員三・六〇米長さ九米）が流失、同村南高萩地内の茨川タヌキ橋附近の堤防が三十五米決壊し、水田五十町歩が冠水赤井、小川間県道千米に亘り冠水一時交通と絶。

▼**小川村** 水田六十町歩冠水床下浸水百戸。

▼**大野村** 仁井田川の柳生橋流失（巾員四・五米、長さ二十米）このため同村小学校は臨時休校

▼**永戸村** 下永井の永戸川中山橋が流失。

▼**草野村** 海水が流れ込み水田百町歩、畑三十町歩冠水。

▼**夏井村** 水田三十町歩、畑二十町歩冠水。

▼**好間村** 沼田地内沼田橋、独古内橋、沢小屋橋流失、好間川はん乱のため愛谷地内水田五十町歩冠水。

▼**平市** 鎌田橋下流の神谷地内水田五十町歩冠水。

▼**内郷市** 床下浸水百七十一戸（富三六、綴一二五、高坂四、みまや五、白水一、）―以上午後二時まで判明せるもの。

今夜半に來襲

小名浜測候所

台風十四号は小名浜測候所十八日九時現在の観測によると、現在九七〇ミリバールの十四号台風は北緯三二、三度東経一三四、三度の四国室戸岬南方にあつて最大中心風速四十米の威力をもつて毎時三十キロ、半径二百キロ以内は二十五米以上、同五百キロ以内は平均風速十米以上といづれも強烈な暴風を伴ないながら北々東に進路をとつており、この分で行けば本日午後は紀伊半島の南部と四国の東部に上陸するので、その余波が今晩あたりから県内各地に訪れるため、時々強い俄雨と平均六、七米程度のやゝ強い風が吹くものと予測されているが今後の進路並に形態は未だはつきりしていない、しかし漁船並に沿岸地区の高潮には注意すること、なお今度の台風は非常に強い雨と豊富な雨量を持つているので河川のはんらん被害も予想され十分な警戒をするよう、と語つている。

なお同測候所では十七日午後三時県下全般に亘つて風雨注意報同六時常磐地区の炭砿に炭砿注意報を発した。

28個所急襲

平署でポン狩り

平署では郡下各署の内諸を得て、かねてヒロポンのアジトとみて内偵中の平市内四、常磐市十三、磐城市九、内郷市一、豊間町一、計二十八ケ所を、十七日夕と十八日早朝に急襲し、ヒロポン五〇〇入り九本を所持していた常磐市三函八無職古瀬博巳(三五)を覚せい剤取締法違反現行犯で検挙した他、同市三函九八無職井比武雄(三二)宅から五〇〇入り七本、同字七二朴重根(三〇)宅から五〇〇入り六本を発見押収。

更に磐城市字字中明神一三無職国木キミ(四三)宅から五〇〇入り九十四本合計百十六本を押収した。

国本は十六日に磐城署の手入れに会つて覚せい剤取締法違反現行犯で検挙されておりヒロポン密造、密売の大元とみられ、先に地裁平支部から一年十ケ月の判決があり訟訴中のものである。

娘四人を周旋

内郷の老婆

炭砿の街常磐、内郷をまたにかけ若き女性を甘言でつり特飲店に周旋していた内郷市綴町堀坂古物商猪狩キク(五七)が十七日常磐署に職安法、並びに児童福祉法違反容疑で逮捕、取調べている。

同署の調べによると、猪狩は十二七年八月ごろから今年三月までの間に、自分の娘フミ子さん(三四)を手始めに、常磐市上湯長谷字長倉大沢ミサ子さん(三四)ほか四名を愛知県豊橋市特飲店中野こと高月マサさん(三八)方に周旋していたもので、〃先方は食堂で収入も多い〃との甘言でだまし娘フミ子と連絡して人身売買していたが、これら誘いこまれた若き女性の中には当時十六才になる中学卒業したばかりの某女さんもいる。

秀一ちゃん救わる

内郷市綴町沼尻一〇吉浦秀雄さんの長男秀一ちゃん(五)は十八日午前九時四十分ごろ内郷市綴町沼尻地内の六号国道筋排水路で小さな丸網をもつて魚をすくいあげようとした瞬間転落、台風上りの激流に呑まれ、約三十米押し流されて新川入口の水門右側に浮きあがつたところを水門付近で片ずけ作業中の同市高坂町御殿矢対人夫小野田喜治さん(六〇)が発見飛びこんで救助したので、秀一ちゃんは奇せき的にも命は助つた、

この人命救助の主小野田さんを内郷署では表彰する手続をとつた。

消防殉職者追善法要

旧平消防署故井上組頭当時よりの物故消防幹部並びに消防殉職者諸霊の追善法要は二十日午後一時、平市公会堂を会場として盛大に催される。

この大法要は現団長松本金市郎氏らが発起人となつたもので旧平消防組幹部が主催している。

各地の運動会

▽十九日勿来二、三小学校▽〃錦中学校▽二十五日渡辺小、中学校▽〃泉中学校▽二十六日植田小学校〃勿来中学校。

黒山の駅頭

伊東絹子嬢來る

日本が生んだ世紀の美人……、伊東絹子嬢は十八日午前十一時四十分、約五百のファンの歓迎をうけて、世界に誇る八等身を平駅頭に現わした、此の日、駅前につめかけた女性ファンは市内の各洋裁学院の生徒らが大半を占め、全女性崇拝の的でもある伊東絹子を一目でも見ようとする真剣な表情であつた。……しかし此の真剣さもミスユニバース第三位美人の出現で俄かに変化し、女性独得の取り巻き戦法を開始し、身動きさえ出来ぬ伊東絹子嬢にうれしい悲鳴をあげさせていた、

一行は市内住吉屋本店旅館で旅の疲れを解き、今夕四時から平市公会堂のステージで開演するファン待望の「アジアの服飾」を多彩におり込んだミュジカルファッションショーに出演するなお十九日は午后一時からと午后六時からの二回にわたり公演する

（写真は平駅頭でファンに囲まれた伊東絹子嬢○印）

赤痢一名

平市才槌小路一洋服仕立業秋山幸治さん長男伸宝ちゃんは十七日午後五時頃疑似赤痢と判明隔離された。

ポン防止対策

勿来町防犯協会では近く町の広報臨時号を発行ヒロポン使用の害毒に関し末端迄徹知するやう普及の徹底を計る。

齋藤を送検

（既報）九ツの偽名を巧みに使いわけて百七十万円のサギを働いていた稀代の知能犯人磐城市泉生れ、住民不定スクータ販売業前科一犯斎藤茂(三)を内郷署は検事拘留で余罪追求中だつたが、十八日身柄送検した。

ニワトリ四羽盗む

内郷市生れ住居不定無職某少年(一九)は十六日午前二時ごろ同市綴町沼尻一七職工中島完治さん(四三)方の鶏舎の錠前を合鍵でこじあけ、白色レグホン四羽時価千四百円相当を窃取し、同足をしばり風呂敷に包んで同市白水町浜井場地内道路上を同日正午ごろ通行中、内郷署員の職務質問により現行犯で内郷署に逮捕された。

記事の都合により〃かけ出し時代の思い出〃を本日休載致します

平公衆衛生協会　会長　山崎与三郎

食中毒防止週間　期間 13日……24日

福島県平保健所　所長　隆　文雄

……食肉は……
衛生設備
……完全の……
緑屋肉店
1町目　本店　電539
中央通り支店　電794

一流メーカーの……
食料品を……
珍味お通し各種
金子屋酒店
平銀座　電136

ビタミン
カルシウム
豊富含有
榮養パン
平製パン
平市鍛冶町電21。1175

味自慢
寿司は……
出前迅速
みしま壽し
平市田町　電九一五

食肉の……
御用命は……
電3.23番
三二三屋
平市並木通り電323

映画 次週上映

不滅の愛と名曲 〝グレン・ミラー物語〟

若いトロンボーン奏者グレン・ミラーは在来にない新らしい音楽を創り出そうとする望みのためにロスアンゼルスで苦しい生活を忍んでいた、ポラツク楽団の編曲助手として演奏旅行にでたグレンは学校時代のガール・フレンドであるヘレン・バーガーを電話で呼びだし、晩に会う約束をした。

夜中の三時にヘレンを訪れたグレンは時間の不規則な音楽商売の申訳をしながら彼女に真珠の首飾を贈り、無理に身仕度をさせてフオート・モーガンに住む彼の両親の家へ朝食に連れ出した、余りに唐突な彼のやり方にヘレンも一応さからつてはみたが、彼の魅力には抗すべくもなく二人が初めて会つたコランド大学の構内を散歩した時、ついに彼女の心はとけた。

そして始めて彼の口から求愛の言葉が洩れようとした時、自動を乗りつけたチヤミイに邪魔されて彼の言葉はさえぎられ、彼女の求婚者は再び立ち去つてしまつた。

キヤスト

グレン・ミラー……ジエームススチユアート
ヘレン・ミラー……ジユーンアリスン
チヤミイ……ヘンリイ・モーガン

▽同時上映「命をかけて」
▽二十二日から二十八日まで
（写真はその一カツト）

ひかり座

吉村大吉

時は天保七年―徳川二百五十年の泰平になれた直参の旗本八万騎は怠惰に流れ喧嘩、酒、女、と博といたずらに無為の日を過すのであつた、こうしたなかで思まれないのは貧乏旗本―五十石の知行を糧に命を支える此村大吉、座光寺源三郎、大河内警兵衛らの一派は太田鉄斎が説く「幕府政治の無能無策」に深く共鳴して幕政改革を彼等の力で上意に達せんと計つた、

この企ては組頭、高録をはむ松平帯刀らの鬼神組と対立加えて鉄斎にはお市という一人娘に帯刀が思いを寄せていたしかしお市の心は此村大吉に傾いており大吉もやぶさかではなかつた、これに対し帯刀らの面々は「天下の御政道を騒がすもの」として鉄斎逮捕に側面から協力するとともに、此村一派をこの際一挙に粉砕せんとした……

話変つて市村座には「仮名手本忠臣蔵」の絵看板が上り、五段目の定九郎には若手の人気役者中村仲蔵が振り当られた、しかし仲蔵は、雷助姿で扱われるこの端役に大きな不満を抱き世間の同情をかつたが、……

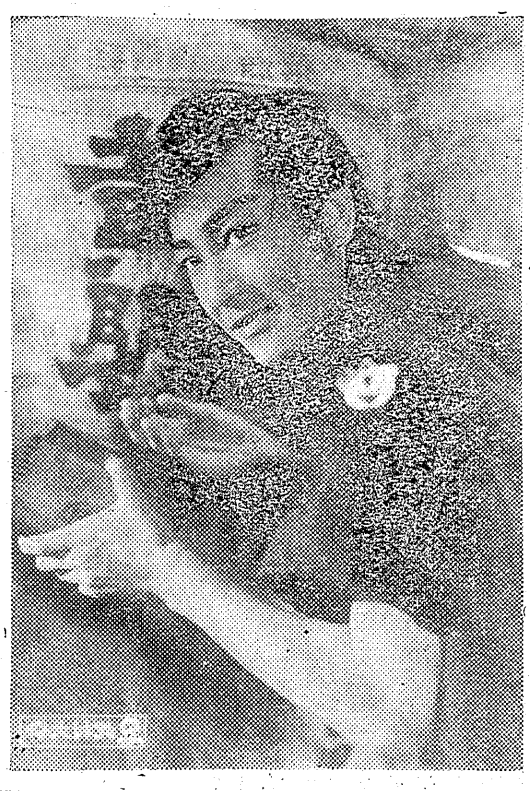
キヤスト

此村　大吉……饒田　浩二
蓮月院……久慈　あさみ
女役者　中村仲蔵……南　悠子
お　市……三田　登喜子
大河内警兵衛……河津　清三郎
座光寺源三郎……田崎　潤

（写真は此村大吉）

▽同時上映「水戸黄門漫遊記」「霧の小次郎　第三部」
▽二十二日―二十八日まで

世界館



白蠟の仮面

大江戸のやみからやみへ、何物かを求めてさまよい、その顔を見た者は必ず殺される―白ろう鬼―しかし折から響く人形佐七の呼笛に白ろう鬼の姿はかき消すようにやみへ走つた。

翌日黒装束の男の死体が番所から盗まれた、重造は不吉な駒を持つて、同じく南町奉行所の鋭敏な与力菅江俊之助と共に、名奉行大岡越前守を訪ねた、越前守は直ちに五世将棋名人伊藤宗印を呼んで銀将を示した、宗印はサツト顔色を変える、その駒の秘密とは？……

徳川家の宝物で「山彦」と呼ばれる四枚の銀将が、いつ頃からか行方不明となり、しかもその山彦を四枚揃えれば計り知れぬ権力と富を得ると言う……その山彦の一枚なのだ、菅江俊之助もまた二日前の蔵前の札差下条元亀の邸で行われた将棋会に、一人の狂人が現れ、一枚の山彦を振りながら「山彦じゃ、誰にも話せぬ恐しい秘密の駒じゃ」とわめきつゞけるのを見た。その棋会に集つたのは……

キヤスト

菅江俊之助……大谷友右衛門
池上　重吉……堀　雄二
人形　佐七……沢村　宗助
千住　院……山田　五十鈴
こ、ず　え……さが　三智子
大岡越前守……饒田　進
門野　伴……永井　柳太郎

▽同時上映「若旦那と踊り子」
▽二十二日―二十八日まで

平館

岬 足ずり

昭和九年、冬、胸を病む哲学生の浅井は、アカの嫌疑で投獄され、そしていま、上京した母のお陰で釈放された。貧しい生活の中から、義父の目を盗んで仕送りしていた母は、ともかく浅井が大学を出ることだけに希望をもつて、田舎へ帰つていくのだつた。

本郷の菊坂に近く「富士見軒」という下宿屋がある。ここが浅井の住み家である。となりの部屋の福井少年は新聞配達をしながら夜学に通い、その姉の八重は近くの食堂に住み込んで時折り弟の洗濯物や食べ物をとどけてくることから浅井とも知り合い、ほのかにこころを寄せあつていた。八重姉弟の兄はびよう行鎮の戦いで捕虜となり銃殺されたことから、田舎にいたまれず母を四国の南の果て、足ずり岬の近く旅人宿をやつている叔母のところにあずけて東京へ出てきているのだつた……

キヤスト

浅井　政夫……木村　功
八　重……津島　恵子
福井　義治……砂川　啓介
松　井……信　欣三
西　野……山内　明
さよ子……日高　澄子

▽二十二日から二十八日まで
▽同時上映「破れ太鼓」

民劇

黒いじゅうたん

一九〇一年の物語り……南米のアマゾン河をさかのぼる小さな河蒸汽船に此のへんでは珍らしい白人が乗つていた、名前はジョアンナと言い、アメリカのニユー・オリーンズから来たのである、目的地には結婚の相手、レニンジエンの姿はなく小男のインチヤカの出迎いをうけた、夜になつてレニンジエンが戻つて来たが、待ちかねた花よめを迎える態度ではなかつた、

彼は命をかけてジヤングルを開拓し、裸一貫から今日の富をきづきあげた男であり、彼が求めていたのはジョアンナの様な女ではなかつた、ジョアンナも覚悟をきめて来たものゝ何かすねている様な男の態度をみて一緒にくらせそうもないと思つてアメリカへ帰る気になつた、

レニンジエン・ジョアンナ、役人の一行は土人たちを連れて河をさかのぼつた、ブラムラの部落につくと部落民は一人もいなかつた、一行は不吉な予感をおぼえたがそこへ男の死体を乗せた一隻のボートが流れて来た。

キヤスト

ジョアンナ……エリナー・パーカー
レンジニエン……チヤートン・ヘストン
グルーバ……ジョン・ディアークス
インチヤカ……エブラロム・ソフエア

▽同時上映「楽しい我が家」

平館

月に一度のお三夜様に
月例★
平名物　一二一夜市
九月十九日（旧二十三日）
平市連合商店会出店

新しい秋のいろどり

婦人帽	500―1	3,000	円
子供帽	100―	300	円
金ネクタイ	〃	700	円
レツスンタイ	〃	600	円
5・3セーター	1,500―2	2,000	円
婦人特価	1,500―1	1,600	円
婦人友禅尺	200―	550	円
綿布共布	350―6	600	円
毛布	900―2	400	円
ツイード婦人服地	240―1	200	円
色コール天 〃	400―	350	円
別珍 〃		400	円

藤越

菓子　平ぴん餅　松月堂

菓子　七段豆腐　平凡

▽二十二日から二十八日まで
聚楽館

今週の映画

各館二十一日まで
世界館　夜の部六、四四　霧の小次郎　暗黒街の脱走　花の白虎隊
平館　夜の部七、〇五　プロードウエイの寝室　芸者秀駒　びつくり五十三次
聚楽館　夜の部六、五五　月あおくして　ブラボーとりでの脱出
民劇　夜の部六、四六　ねちよりんこんの巻　お辱ね者　黒い潮
ひかり座　夜の部六、四二　平原の勇者　第十一号監房の暴動

百四号「虫」

なくなすず虫　でなくてさい
想い出させる通い不足』
最う消すわよとスイツチひねり
虫の音聞いてる蚊張の中』
森の木陰にもら陽も落ちて
虫がないてる萩の寺』

竹を喜美太夫

平競輪

9月　17. 18. 19. 21. 22. 23.

主催　平市

場外車券売場
福島市・郡山市
若松市・平　市

發走 10時30分